

熊本博物館ニュース

2019年11月



特別展

熊本城特別公開記念

追憶の熊本—画家・甲斐青萍が描いた熊本城下の記憶—

10月5日(土)～11月24日(日) (10月28日より一部展示が入れ替わります)

旧制・熊本中学校の美術教師を務めた画家・甲斐青萍(1882-1974)が描いた熊本の町並図を中心に、関連する様々な資料を交えながら熊本城下の歴史の変遷をたどります。

【観覧料】 一般:500円 高校・大学生:400円 小・中学生:300円

①講演会「熊本地震からの城下の復旧について」

日時:11月4日(月・振休)13:30-15:30

場所:熊本博物館 講堂

講師:富士川一裕

(NPO法人熊本まちなみトラスト事務局長)

定員:50名(当日先着順、事前申込不要)

②展示解説

日時:11月2日(土)、11月9日(土)、11月23日(土・祝)

各回14:00～(約40分間)

場所:熊本博物館2階 特別展示室1・2・3

定員:20名程度(当日先着順、事前申込不要)

※博物館入場料のほかに本展観覧料が必要です。



※①②への参加には博物館入場料が必要です。また、特別展の観覧には別途観覧料が必要です。

子ども科学・ものづくり教室 ※小学3年生以下は保護者同伴で参加してください

塚原歴史民俗資料館

①箱の中に虹を作ろう

日時:11月9日(土)

13:30～15:00

定員:25名(抽選)

②くるくる回るシャボン玉を作ろう

日時:11月23日(土・祝)

13:30～15:00

定員:30名(抽選)

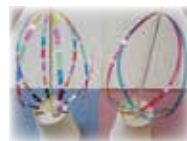
対象 小中学生(小学3年生以下は保護者同伴)

費用 入場料(熊本市内の小中学生は無料)

申込 教室名・住所・氏名・学年・電話番号を書いて、
熊本博物館HP申込専用フォームまたは往復はがきによる応募
(①:11月5日締切 ②:11月15日締切)

往復はがきの宛先

〒860-0007 熊本市中央区古京町3-2 熊本博物館



プラネタリウム



星屑の鉱石ラジオ

【一般投映】

—宇宙の創生 インフレーション理論— 9月12日(木)～12月1日(日)

宇宙の始まりに何があったのか。不思議な空間に集まった、少年とハドロサウルス、ニホンイタチ。彼らの前にあるのは、不思議な鉱石ラジオと四つの鉱石。宇宙に溢れるあらゆる「波」の音をとらえる鉱石ラジオとともに、宇宙の始まりを体感しましょう。

字幕付きプラネタリウム

日ごろ音声でお伝えしているプラネタリウムの解説に字幕が付きます。聴覚に障がいのある方にもプラネタリウムをお楽しみいただけます。前半は当日夜に見える星空を解説し、後半部分では「星屑の鉱石ラジオ～宇宙の創生インフレーション理論～」を投映します。
※補聴装置(磁気誘導ループ)をご利用いただけますので、対応の補聴器をお持ちの方はご持参ください。

日時:11月16日(土)

①9時45分～ ②12時15分～

特別投映

熟睡プラ寝たリウム

パジャマ・枕・毛布の持ち込み大歓迎!!
最近お疲れの人もそうでない人もプラネタリウムでうとうとしてみませんか?

通常の投映とは一味違う、癒しのプログラムをお届けします。

日時:11月23日(土・祝)16時～16時50分

定員:170名(イビキ席有り)

費用:プラネタリウム観覧料

申込:不要(当日9時より券売機にて観覧券を販売)



ミュージアムトーク

学芸員が展示解説を行います(約30分)。開始時刻までに集合場所へお越しください。

①【植物】

11月10日(日) 11時～

常設展示室2階・江津湖ジオラマ前 集合

②【地質】

11月17日(日) 14時～

常設展示室2階・地質展示エリア 集合

11月のカレンダー

熊本博物館ニュース 第177号

〒860-0007 熊本県熊本市中央区古京町3-2

TEL:096-324-3500 FAX:096-351-4257



日	月	火	水	木	金	土
					1	2 追憶の熊本 展示解説
3	4 振替休日 追憶の熊本 講演会	5 休館	6	7	8	9 追憶の熊本 展示解説 子ども科学(塚原)
10 ミュージアムトーク	11 休館	12	13	14	15	16 字幕付き プラネタリウム
17 ミュージアムトーク	18 休館	19	20	21	22	23 追憶の熊本展示解説 子ども科学/特別投映
24	25 休館	26	27	28	29	30